

しようなんメール

医療法人 沖縄徳洲会 湘南鎌倉総合病院

発行 / 湘南鎌倉総合病院 〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本1370-1

理念

「生命を安心して預けられる病院」

「健康と生活を守る病院」

Contents



湘南鎌倉総合病院広報誌

Vol. 59

2012年

2月号

2P <特集>

オンコロジーセンター特集

- ・オンコロジーセンターって？
- ・“がん”という病気を知ること

4P <連載>

放射線科より「MRIってどんなもの？」

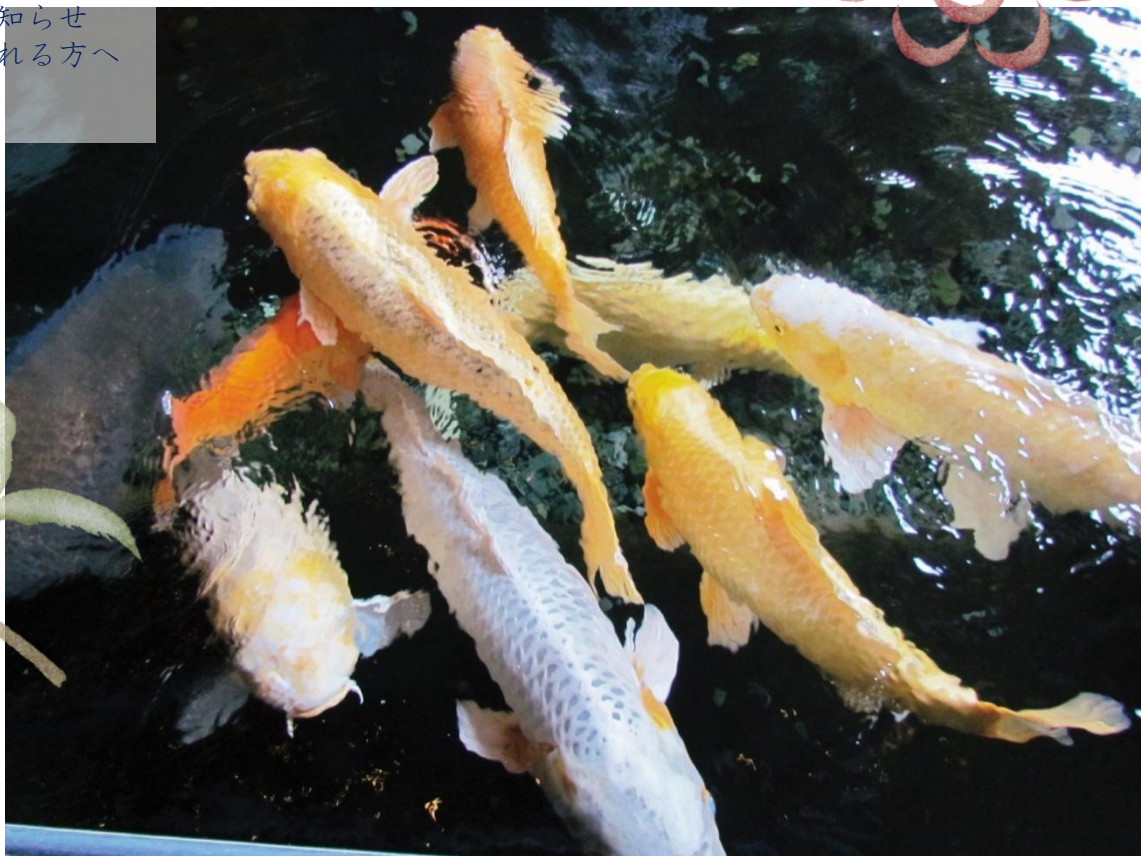
6P <医療の話>

シャントケアセンターの今

7P <トピックス>

- ・整形外科からお知らせ
- ・面会でご来院される方へ

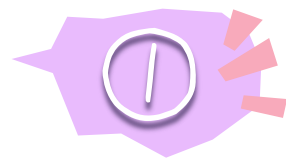
8P <病院案内>



写真のご提供
ありがとうございました

撮影場所：静岡県 伊豆（稲取）
撮影者：森屋 幸之助さん





Q オンコロジーセンターって？

オンコロジーセンター長 下山 ライ

「オンコロジー」という言葉は、あまり聞き慣れない言葉かもしれませんが。日本語では腫瘍学や腫瘍医学といい、がんの医療全般を指します。これまでも当院でがんの治療は行われてきましたが、各科で別々に行われていたがんの治療を集約するかたちで、2008年7月にオンコロジーセンターがオープンしました。これにより専門的知識を持ったスタッフが治療やケアを行うことで、診断から治療、緩和ケアまで切れ目のない医療を行うことができるようになりました。

2010年9月の新病院移転に伴い、本館2階に外来化学療法室、腫瘍内科、血液内科、腫瘍外科、がん相談室が一体となったセンターが開設されました。総合病院の中にある小さながんセンターと思っていただけで良いかと思えます。総合病院であるため、多くの病気を併せ持った患者さんであっても、適切な診療科とともにがん治療を行うことができます。

Q どんな治療をしていますか？

オンコロジーセンターの外来窓口としては現在「腫瘍内科」「血液内科」「腫瘍外科」があり、化学療法や放射線療法・手術・緩和ケアなどがんに関わる広い範囲の診療を行っています。実際の治療は病状に応じて各専門科の医師とともにしていますが、複数診療科にまたがった治療が必要とされる場合であっても、外科手術と薬物療法、放射線療法に精通したオンコロジーセンターの医師が窓口となることにより、適切な治療を選択することができます。

外来化学療法室

抗癌剤治療専用の部屋です。リクライニングベッドと通常のベッドを用意してあります。



外来診察室

腫瘍外科、腫瘍内科、血液内科の診察を行っています。ストーマ外来が併設されています。



がん相談支援室

看護師・薬剤師による治療全般についての相談、医療事務員により医療費等の相談、臨床心理士による心のケア、在宅療養の相談などを行っています。



がんと診断されてもどこの科にかかって良いかわからない方、現在の治療に不安がある方、地元での治療を希望される方、治療が終わった後の自宅での生活に不安がある方など、がん治療でお困りのことをできる限り一緒に解決してゆけるように全スタッフで努力しています。

内：内視鏡手術 外：外科手術 薬：薬物療法 放：放射線療法 I：IVR

対象疾患		内	外	薬	放	I	診療科
消化管	食道癌	○	○	○	○		消化器内科・外科 放射線腫瘍科
	胃癌	○	○	○			消化器内科・外科 鏡視下手術センター
	大腸癌	○	○	○	○		消化器内科・外科 鏡視下手術センター 放射線腫瘍科
肝胆膵	胆道癌	○	○	○			消化器内科・外科 肝胆膵疾患センター
	膵臓癌	○	○	○	○		消化器内科・外科 肝胆膵疾患センター 放射線腫瘍科
	肝臓癌		○	○		○	消化器内科・外科 肝胆膵疾患センター IVRセンター
呼吸器	肺癌		○	○	○		外科・呼吸器内科 放射線腫瘍科
	縦隔腫瘍		○	○	○		外科・呼吸器内科 放射線腫瘍科
乳腺	乳癌		○	○	○		外科・腫瘍内科 放射線腫瘍科
婦人科	卵巣癌		○	○			婦人科・腫瘍内科
	子宮癌		○	○	○		婦人科・腫瘍内科 放射線腫瘍科
泌尿器	腎癌		○	○			泌尿器科
	尿路癌		○	○			泌尿器科
	前立腺癌		○	○	○		泌尿器科 放射線腫瘍科
	精巣腫瘍		○	○			泌尿器科・腫瘍内科
血液	悪性リンパ種			○	○		血液内科 放射線腫瘍科
	多発性骨髄腫			○			血液内科
	白血病			○			血液内科
頭頸部				○	○	腫瘍内科 耳鼻咽喉科 ※手術は対応不可	
整形外科				○	○	腫瘍内科 放射線腫瘍科 ※手術は対応不可	
内分泌	甲状腺		○				外科 ※アイソトープ治療は対応不可
	副腎		○	○			外科・腫瘍内科
原発不明				○		腫瘍内科	
小児がん	対応不可	-	-	-	-	-	

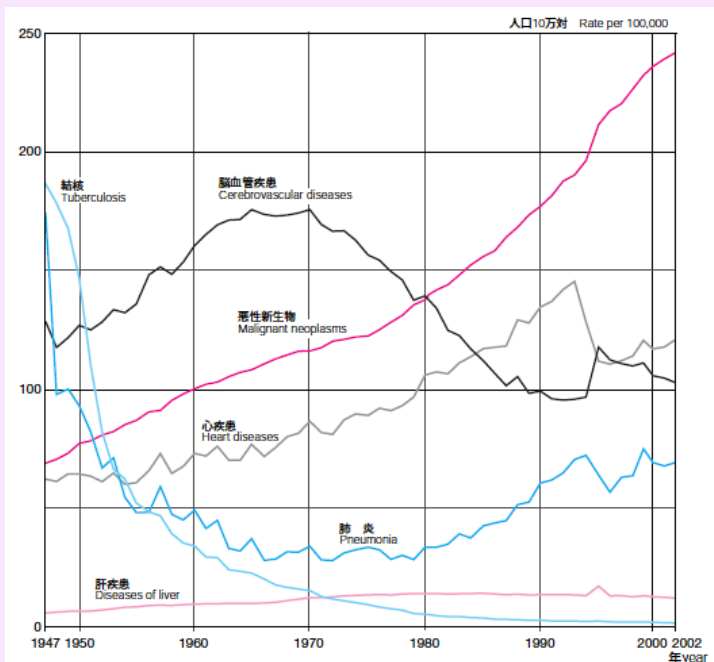
“がん” という病気を知ること

日本人の死因の1位は、1981年以来”がん”です。脳・心疾患より多くの方ががんで亡くなり、総死者数の約3割（30数万人）を占めています（がん患者は約300万人）。

生涯で2人に1人ががんになり、3人に1人ががんで亡くなるとも言われています。ごく一部に遺伝性がありますが、遺伝するがんは、一部のがんのみです。生涯のうち、「2人に1人」ががんになる現在では、がんは、ほとんど国民病と言ってもよいと思います。

2人に1人は「がん」になり、
3人に1人は
「がん」で亡くなる時代！

日本人の死亡率の推移



厚生労働省大臣官房統計情報部「人口動態統計より」

年間がん死亡総数と部位別がん死亡数（2009年）

男性	計206,352人	女性	計137,753人
①肺がん	49,035人	①大腸がん	19,835人
②胃がん	32,776人	②肺がん	18,548人
③大腸がん	22,965人	③胃がん	17,241人
④肝臓がん	21,637人	④乳がん	11,918人
⑤膵臓がん	14,094人	⑤膵臓がん	11,088人

出典：独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センター

では、どの部位のがんが原因で亡くなるケースが多いのかといいますと、男性は肺がん、女性は大腸がん（結腸＋直腸）がトップになっています。部位別の死亡者の推移をみると、胃がん、肝臓がんなどは横ばいである一方、この20年間で倍増しているのが、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん。とりわけ、大腸がんは数年前には男女ともにトップになると言われています。

がんの5年生存率・・・

5年生存率とは通常、がん治療から5年経過した時に検査して、問題なく患者が活着している確率のことをいいます。再発なく元気であることが、すなわち完治とはいえないが、5年たてば「ほぼ大丈夫」という目安になっています。医療の進歩によりがんの5年生存率は年々、高まっています。表はその最新のデータですが、近頃増えている乳がん、前立腺がん、大腸がんなどの生存率は高く、肺がん、食道がんなどは低い結果になっています。

がんの進行度を示すステージにはⅠ～Ⅳがあります（右上表）。ステージⅠは一般に腫瘍が3cm以下局所に留まっている場合、同Ⅱはリンパ節への転移、同Ⅲは周辺臓器胸壁などへの浸潤、同Ⅳは肝臓、骨、脳など他臓器への転移、を表します。ステージが上がるほど治療は難しいのですが、ステージⅠなら先の肺がんや食道がんでも生存率はぐんと高まり、「がんサバイバー」になれるのです。

がんの5年生存率

全体 57.7%			
ステージⅠ	ステージⅡ	ステージⅢ	ステージⅣ
84.3%	74.0%	42.0%	14.6%

(↑ステージ別)

(↓主な部位別)

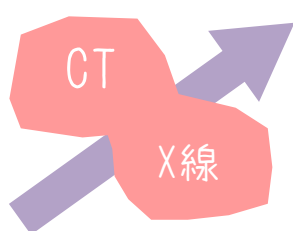
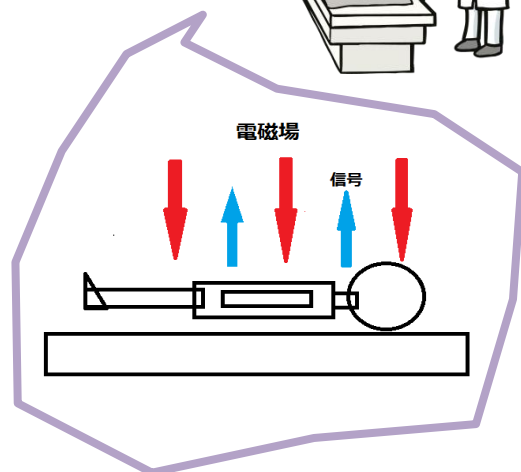
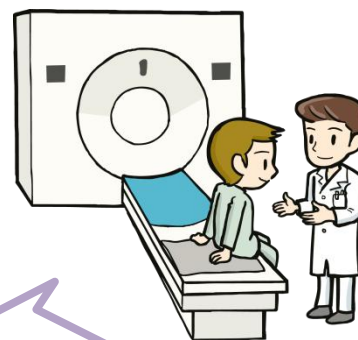
乳房がん	86%
子宮頸がん	75%
前立腺がん	74%
大腸がん	66%
胃がん	64%
肺がん	34%
食道がん	34%
肝臓がん	28%

資料：全国がん（成人癌）センター協議会加盟施設における5年生存率（1998～2002年診断症例）

MRIってどんなもの？

MRIとは、(MRI=Magnetic Resonance Imaging: 磁気共鳴画像診断装置)の略です。CT検査では、X線を使って画像を得るのに対し、MRI検査は強力な磁石でできた筒の中に入り、磁気と電磁波、それに水素原子の動きを利用して、体の断面を撮影する検査です。水素には、磁気に反応する性質があるために、磁場をつくる装置の中で体に電磁波を当てると、体内の水素が反応して信号を發します。その信号を捕らえて、解析し、画像を得ます。CTでは体を輪切りにした横断面が主体なのに対し、MRI検査では、縦/横/斜めなどあらゆる方向から撮影することができます。さらにCTと違って骨による画像の悪影響がないために頭蓋骨に囲まれた脳や脊椎などの診断に適しています。

また、造影剤を使わなくても、主要な血管を描出できるのも特長の1つです。さらに、X線を使わないので、放射線による被爆の心配もありませんので、安心して繰り返し検査することが出来るという利点があります。



MRI検査ってどのような検査？

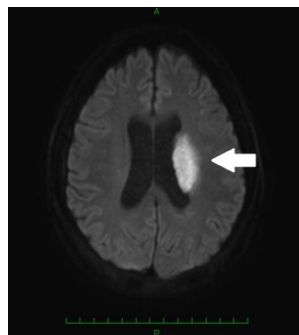
MRI装置のベッドに仰向けに寝て頂きます。次に磁石でできた筒の中に入ると、工事現場のような音が耳元で連続して聞こえますが、心配ありません。MRIでは画像を得るために磁場を微妙に変化させる必要があります。この際、装置そのものから大きな音が発生してしまいます。当院では、ヘッドホン/耳栓をして音の緩和に努めています。検査中の痛みはありませんが、騒音が苦手な人や閉所が苦手な人は苦痛を感じるかもしれません。その場合、停止用のブザーをお渡ししていますので、安心してお受け下さい。検査時間は20～30分ほどです。検査後は安静の必要もなく、食事も普段どおりにしてかまいません。

当院では、1.5T(テスラ)と3Tの2台のMRIの装置があります。「テスラ」とは、磁力の強さを表す国際単位です。現在、国内の臨床で使用されているMRIは、0.2～3.0テスラまであり、その数値が大きいほど、より綺麗な画像を描出することが出来ます。当院では、フィリップス社製の最新鋭の2台のMRIそれぞれの特徴(テスラによる得意不得意部分)を考慮し、検査を実施しております。



MRI撮影の一例です。
写真は腰椎の写真です。

MRI画像はこのように見えます

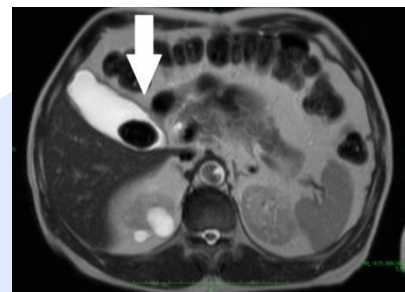


脳梗塞の画像を示します。矢印の白い部分が脳梗塞です。

造影剤を使わず撮影する事ができ、体に優しい検査となります。



頭部MRA (健常な方の頭部脳血管)

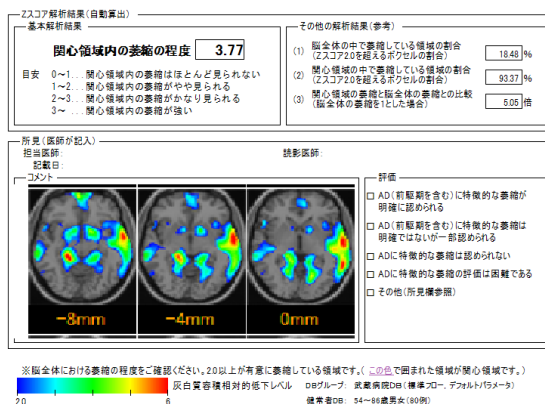


MRCP検査の1例(胆石精査)

胆石精査の撮像画像となります。矢印の部分が4センチもの胆石となります。



腰椎正常例と腰椎ヘルニア(矢印部分)



脳の委縮を解析した結果を示します。VSRADと呼ばれるもので、痴呆につながる脳の委縮の程度を解析したものです。

さらに、当院の3TMRIでは、「MRS」という検査法を行う事が出来ます。これはCT/MRIなど通常の画像診断では診断が付かない場合に有用です。MRSとは、(MRS=Magnetic Resonance Spectroscopy)の略で、生体内の代謝物質や組織構成成分を解析することが可能なので、CT/MRI等の画像に現れない変化を捉える事が出来るかもしれない分野として研究が進んでいます。膿瘍、変性疾患、腫瘍の診断及びその悪性度などに有用である場合があります。

この他にもMRIの検査範囲は、肝臓/脾臓/腎臓など臓器の腫瘍精査、皮膚表面にある腫瘍精査などその範囲は多岐に渡ります。現在の画像診断においてCTと共になくってはならないものとなっています。

また、注意していただく点と致しまして、強力な磁石を使った検査ですので、電子機器類等は壊れてしまいます。そのため、体内に心臓ペースメーカー等電子機器が入っている方は検査できません。体全体に入墨のある方やカラーコンタクト、マスカラ等は金属粉を微量に含んでいる場合があります、火傷の可能性があり、検査前に外して頂く事があります。また、金属類は飛んで行ってしまいますので、検査前に外してロッカーに預けて頂き、お着替えをお願いしています。図9にMRI室内に持ち込めない物の例をあげさせて頂いています。

MRIの紹介を読んで頂き、ありがとうございました。



MRI室に持ち込めないものの1例

シャントケアセンターの今

シャントケアセンター長 荻野 秀光

平成22年の8月に当院の日帰り治療センター内に「シャントケアセンター」が開設され、昨年8月に無事に1年を過ぎ、今年1月で1年5か月を迎えました。改めてこれまでを振り返りセンターについてお話いたします。



「シャント」を「ケア」するセンターです

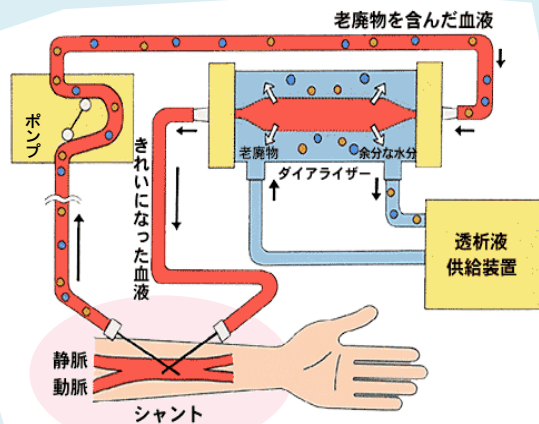
「シャント」とは、血液透析（HD）を行うために手首や肘の動脈と静脈をつないで人工的に血流を多くした血管のことです。

透析治療ではこのシャントに針を刺して血液を濾過していきます。慢性腎不全患者さんにとっては命綱ともいえる重要な治療で、1日おきに3～4時間かけて治療をします。週に3回、1年では156回、同じシャントに2本の針を刺しての治療になるため、長い期間治療を受けていると徐々に傷み、十分な透析治療が受けられなくなってきます。そんな「シャント」を“修復”「ケア」する役割をこのセンターでは担っています。

主なものでは“狭窄”と呼ばれるものと“閉塞”の2つ。“狭窄”にはシャントを再び膨らませるために風船の付いたカテーテルを使います。また“閉塞”には血栓を除去することやシャントをつなぎなおす治療を行っており、感染してしまったり瘤のようになってしまったシャントの修復も行っています。修復が困難な場合には人工血管やカテーテルの移植も行います。透析治療を担うのは腎臓内科や泌尿器科の医師ですが、これらシャントの作成や修復は外科医が行うことがほとんどです。

血液透析

血液を一旦体外に取り出して、体の中にたまった余分な水分や老廃物を機械を使って取り除きます。1回の治療時間には3～4時間程度かかります。



ダイアライザーってなに？

人工の膜で作られた装置のことで、これによって血液から老廃物を除去します。

受診の際は、透析治療の主治医の先生からセンターへ電話でのご予約をお願い致します。

即日対応

24時間365日
必要であれば
ご紹介いただいた
その日に
治療致します。

日帰り

手術翌日から
いつもの御施設で
透析して頂けるように
可能な限り日帰りで
行います。

グッドシャント

穿刺しやすく
長持ちする造設
(修復)を
心がけます。

3つの基本理念

当センターは年中無休で必要があれば「即日対応」。可能な限り「日帰り」で行い、あらゆる治療手段を用いて、長持ちする「グッドシャント」に修復することをモットーとしています。透析患者さんは血管が細く、石灰化などで状態が悪いシャントになっておられる方も少なくない為、治療には時間がかかったり、複数回の手術が必要なものもありますが、スタッフ全員で最善の治療を目指して日々奮闘しております。

シャント依頼件数 2011年1月1日から12月まで

月	1	2	3	4	5	6
計	24	32	18	33	46	44
月	7	8	9	10	11	12
計	61	48	42	49	60	38

今年の合計は
495件でした

湘南鎌倉
日帰りシャントケアセンター
連絡先

〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本1370-1

湘南鎌倉総合病院 日帰り治療センター内

【センター長】荻野 秀光 【担当医師】河内 順 下山 ライ

【診療日】月～土曜日 9:00～17:00 (必要に応じて休日も)

【受付時間】いつでも (平日日中: コーディネーター それ以外: 外科当直)

【専用電話】 tel: 0467-46-0431 fax: 0467-48-2849

整形外科からお知らせ

整形外科では、毎週木曜日と土曜日を手術日とさせていただきます、救急患者さんの対応と限らせていただいておりますが、医師減少に伴い**3月より木曜日は「休診日」**とさせていただきますことになりました。

整形外科はご受診いただけません。救急外来か、後日の受診をお願い致します。

ご受診に際しまして、皆様にはご迷惑をお掛け致しますが、ご理解いただきますようお願い致します。

面会でご来院される方へ

患者さんが安心できる入院環境の為に、病棟へ上がる際に必ず右図のような「面会証」をつけていただいております。病棟に上がられた状態で「面会証」をつけていない方は、1階へお戻りいただき手続きをしていただいております。また、下記が面会の時間となっております。

入院患者さんの安全で安心できる療養環境の徹底の為、皆様のご協力をお願い致します。

1階「⑦入退院案内・会計・面会受付」窓口
(17:00～8:30までは「⑧救急・時間外受付」窓口)
にて手続きを行っております。

面会時間

平日 (月～金曜) 15:00～20:00
土曜・日曜・祝日 13:00～20:00

お見舞い

No.340

面会終了後、⑦番入退院案内までご返却をお願いいたします。

湘南鎌倉総合病院

時間外面会 許可カード

No.176

面会終了後、⑧番救急・時間外受付までご返却をお願いいたします。

湘南鎌倉総合病院



医療法人 湘南鎌倉総合病院

沖縄徳洲会 〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本1370-1

TEL : 0467-46-1717(代表) FAX : 0467-45-0190

URL : <http://www.shonankamakura.or.jp>

ご来院される方にシャトルバスの運行もしております。
詳しくは院内で配布のシャトルバス時刻表か、ホームページを
ご覧ください。

湘南鎌倉総合病院

検索



公共交通機関でお越しの方へ

大船駅より来院される方

●大船駅西口（大船観音側）

1番乗場 神・船32 渡内経由
公会堂前下車 「藤沢駅北口」行
神・船101・102 公会堂前経由
「城廻中村」行

2番乗場 神・船34 「南岡本」行

南岡本下車

●大船駅東口交通広場ターミナル

（湘南モノレール駅下バスターミナル）

2番乗場 江・藤沢[弥]大船

南岡本下車

武田薬品前～弥勒寺経由
「藤沢駅」行
江・南岡本経由 「四季の杜」行

藤沢駅より来院される方

●藤沢駅北口（さいか屋・ビックカメラ側）

4番乗場

公会堂前下車

神・船32 柄沢橋・渡内経由
「大船駅西口」行

9番乗場

南岡本下車

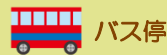
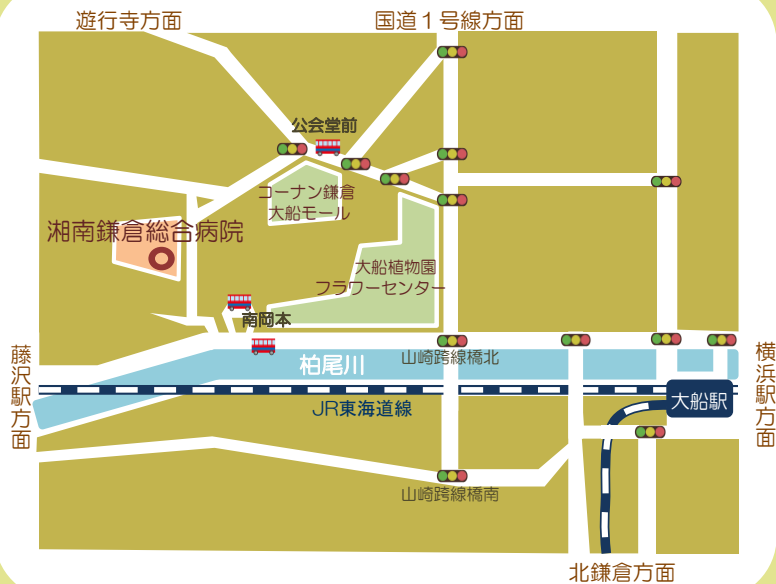
江・藤沢[弥]大船
弥勒寺～武田薬品前経由
「大船駅」行

当院の関連施設

湘南厚木病院 厚木市温水118-1 ☎ 046-223-3636	葉山ハートセンター 三浦郡葉山町下山口1898 ☎ 046-875-1717
湘南葉山デイケアクリニック 三浦郡葉山町一色1746-2 ☎ 046-876-3811	湘南かまくらクリニック 鎌倉市山崎1202-1 ☎ 0467-43-1717
湘南鎌倉人工関節センター 鎌倉市台5-4-17 ☎ 0467-47-2377	介護老人保健施設 ゆめが丘 横浜市泉区和泉町1202 ☎ 045-800-1717
介護老人保健施設 かまくら 鎌倉市上町屋750 ☎ 0467-42-1717	特別養護老人ホーム かまくら愛の郷 鎌倉市植木683-10 ☎ 0467-41-1122
介護老人保健施設 リハビリケア 湘南かまくら 鎌倉市山崎1202-1 ☎ 0467-41-1616	愛心訪問看護ステーション 鎌倉市山崎1202-1 ☎ 0467-45-0467
湘南鎌倉介護福祉センター 鎌倉市山崎1202-1 ☎ 0467-41-4010	

Access Map

最寄駅 JR大船駅

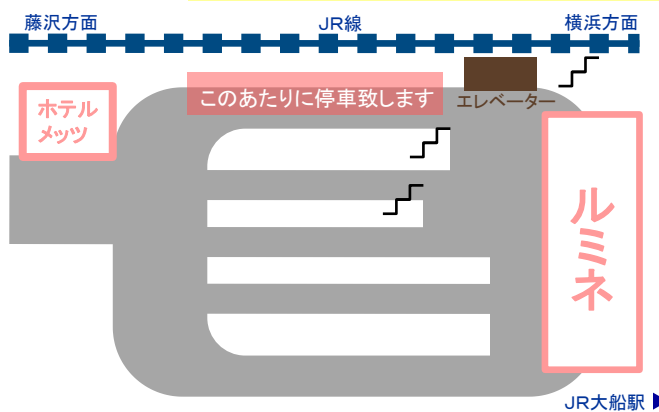


バス停

公会堂前・南岡本
バス下車より徒歩約5分

大船駅東口交通広場
バスターミナルご案内図

当院シャトルバスでお越しの方へ



大船駅東口交通広場バスターミナルにて、当院シャトルバスを運行しております。

大船駅発 7:10(始発) ~ 18:35(最終)
病院発 8:10(始発) ~ 20:10(最終)

※約10分間隔で運行
日曜日運休

湘南かまくらクリニックから湘南鎌倉総合病院までのバスもございます。時刻表など詳しくは当院ホームページに掲載しております。ご覧ください。